生産科学科
カリキュラムマップ

養成する人材像

多彩で高品質な農林産物を生産する本県農林業の基盤である栽培、林業、畜産の各分野の生産を牽引していくことができる実践力と創造力を備え、各分野の生産現場においてリーダーとなる人材であるとともに、自らが農林業を営む農山村の自然環境や景観の保全、伝統・文化の継承などについて学び、農山村の地域社会を支える生産者として、それらを守り育んでいくことができる人材。

ディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力

❶社会人に求められる知識を有するとともに、社会において他者と円滑にコミュニケーションをとることができる素養を有している。
❷農作物栽培、木材生産、家畜飼養など、栽培、林業、畜産の各分野における生産現場の生産性向上等を図るための、生産に関する知識・技術や生産に活用される先端技術を生産現場へ導入する能力を有している。
❸農山村の地域社会を支える生産者として、農林業の営みを通じて形成される農山村地域の環境を守り育んでいくための農山村の自然環境や景観の保全、伝統・文化の継承などに関する基礎的な知識を有している。
❹農山村の地域資源や生産する農林産物に対応した加工・流通・販売などに関する知識を活用し、栽培、林業、畜産の各分野において生産物の付加価値向上を図るための手法を理解している。
❺修得した専門知識と技術を駆使して栽培、林業、畜産の各分野の生産現場における課題を探求し、解決に必要な情報を収集・整理する手法を理解している。

カリキュラム・ポリシー

❶ディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を修得させるため、栽培、林業、畜産の各分野の生産現場においてリーダーとなるために必要な知識や、農山村の地域社会を生産者として支えていくために必要な知識などを身に付けるための科目群を、講義、演習、実習等を効果的に組み合わせて編成する。
❷栽培、林業、畜産の各分野に対応した３コース制とし、１年次後半から栽培コース、林業コース、畜産コースに分かれて、自らが選択したコースの専門的な知識・技術に関する科目を履修する。各分野に関連・共通する知識・技術については、１年次後半以降も共通で履修することとし、栽培、林業、畜産の３分野に対応したコース別の履修科目と、２年間を通じて配置する分野横断的な共通の履修科目を適切に組み合わせて教育課程を編成する。なお、教育課程の編成に当たっては学生が主体的に履修科目を選択できるよう配慮し、多様な学びを確保するよう努める。
❸少人数教育や実習・演習を重視した教育課程により、栽培、林業、畜産の各分野の生産における実践力や、各分野に関連・共通する知識を活用して生産物の付加価値向上を図ることができる創造力を養成するとともに、農山村の地域社会を生産者として支えていくための農山村の環境、景観、伝統・文化などに関する基礎的な知識を修得させる。
❹成績評価は、学生の基礎的・基本的な知識に加え、技能習熟度や主体的に学習に取り組む態度、問題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の学習成果を評価基準として行う。また、学生が主体的かつ充実した学習効果を挙げることができるようＧＰＡ制度を活用する。

教育課程　卒業単位：68単位（ ）：単位

★：必修　○：選択必修　●：コース必修　（自）：自由科目　■：実験・実習　※：再掲

科目	1年次 春期	1年次 夏期	1年次 秋期	1年次 冬期	2年次 春期	2年次 夏期	2年次 秋期	2年次 冬期
基礎（10単位）	**一般教養**（10単位）							
	★静岡学（2）							
	★情報処理演習（2）							
		★分子生物学（2）						
		★コミュニケーション論（1）						
	○英語基礎（1）		○英語応用（1）					
	★保健体育（2）							
	（自）簿記基礎	（自）簿記応用						
職業専門（46単位）	**農林業基礎**（7単位）							
	★農学概論（2）							
	★農林業のための科学（1）							
	農林業史（2）	県内農林業事情（2）	営農と農業関連法（2）	野生鳥獣管理・利用論（2）				
	農林業政策（2）	※ここから4単位以上						
		（自）県外農林業事情				（自）海外農林業事情		
	生産理論（14単位）							
	［共通］▶▶▶ ※ここから2単位以上	○植物生理生態学（2）		※ここから2単位以上				
		○樹木・組織学（2）						
		○畜産概論（2）						
	［栽培コース］▶▶▶		●土壌肥料・植物栄養学（2）	野菜栽培（2）		施設園芸（2）		●先端栽培技術（2）
			●植物保護（2）	花き栽培（2）				●環境保全型農業論（2）
			作物栽培（2）	茶栽培（2）				
			植物遺伝育種学概論（2）	果樹栽培（2）	※ここから2単位以上			
	［林業コース］▶▶▶		●森林計画学（2）	●森林土木論〈治山・林道〉（2）	●木材生産システム（2）			●森林生態学（2）
			●造林学（2）					
			●植物遺伝育種学概論※（2）					
	［畜産コース］▶▶▶		●飼料総論（2）	●家畜育種繁殖（2）			（自）人工授精論	●畜産環境・堆肥利用論（2）
			●家畜飼養（2）	●家畜衛生学（2）				
			●家畜生理解剖（2）	（自）畜産法規				
	生産技術（25単位）							
	［共通］▶▶▶	★総合実習（2）						
	［栽培コース 野菜］▶▶▶		●圃場実習Ⅰ〈野菜〉（4）	※野菜①と野菜②に分かれる。［野菜①］	●圃場実習Ⅱ〈野菜〉（6）		★企業実習（10）	
					★大型機械実習（2）	★GAP演習（1）		
				［野菜②］	★企業実習※（10）	●圃場実習Ⅱ〈野菜〉※（6）		
						★GAP演習※（1）	★大型機械実習※（2）	
	［栽培コース 花き］▶▶▶		●圃場実習Ⅰ〈花き〉（4）		●圃場実習Ⅱ〈花き〉（6）		★企業実習※（10）	
					★GAP演習※（1）	★大型機械実習※（2）		
	［栽培コース 茶］▶▶▶		●圃場実習Ⅰ〈茶〉（4）		●圃場実習Ⅱ〈茶〉（6）	★企業実習※（10）	★GAP演習※（1）	
					★大型機械実習※（2）			
	［栽培コース 果樹］▶▶▶		●圃場実習Ⅰ〈果樹〉（4）		●圃場実習Ⅱ〈果樹〉（6）		★企業実習※（10）	
					★GAP演習※（1）	★大型機械実習※（2）		
	［林業コース］▶▶▶		●演習林実習Ⅰ（4）		●演習林実習Ⅱ（6）		★企業実習※（10）	
					★大型機械実習※（2）			
					★GAP演習※（1）			
	［畜産コース］▶▶▶		●圃場実習Ⅰ〈畜産〉（4）		圃場実習Ⅱ〈大家畜〉（6）	★企業実習※（10）	★GAP演習※（1）	
					圃場実習Ⅱ〈中小家畜〉（6）			
					★大型機械実習※（2）			
展開（10単位）	**農山村の伝統・文化及び地域社会**（2単位）							★農山村田園地域公共学（2）
	加工・流通・販売等（8単位）							
	［栽培コース］▶▶▶		食品科学（2）		★マーケティング・販売演習（2）	★マーケティング・販売演習※（2）	★マーケティング・販売演習※（2）	※いずれか1回
			食品加工演習（2）	食品加工演習※（2）	※いずれか1回	アグリフードシステム論※（2）		農と食の健康論（2）
			アグリフードシステム論（2）	●農業経営（2）	●流通加工論		●流通加工論※	●流通加工論※（2）
	［林業コース］▶▶▶			●木材加工演習（2）	★マーケティング・販売演習※（2）	●木材利用・流通論（2）		
				●林業経営（2）				
	［畜産コース］▶▶▶		食品科学※（2）				★マーケティング・販売演習※（2）	
			食品加工演習※（2）	食品加工演習※（2）			（自）畜産経営演習〈大家畜〉	農と食の健康論※（2）
			アグリフードシステム論※（2）	●畜産経営（2）			（自）畜産経営演習〈中小家畜〉	●流通加工論※（2）
総合（2単位）	**プロジェクト研究**（2単位）				★プロジェクト研究（2）			

※カリキュラムマップは変更する場合があります。